

2019年度 学位授与の方針（学生が身に付けるべき資質・能力の目標）に照らした学修成果に関する検証

マイステップ・リエゾンポートフォリオ「学修成果の把握（学科／研究科専攻の学位授与の方針）」のデータを活用した検証です。

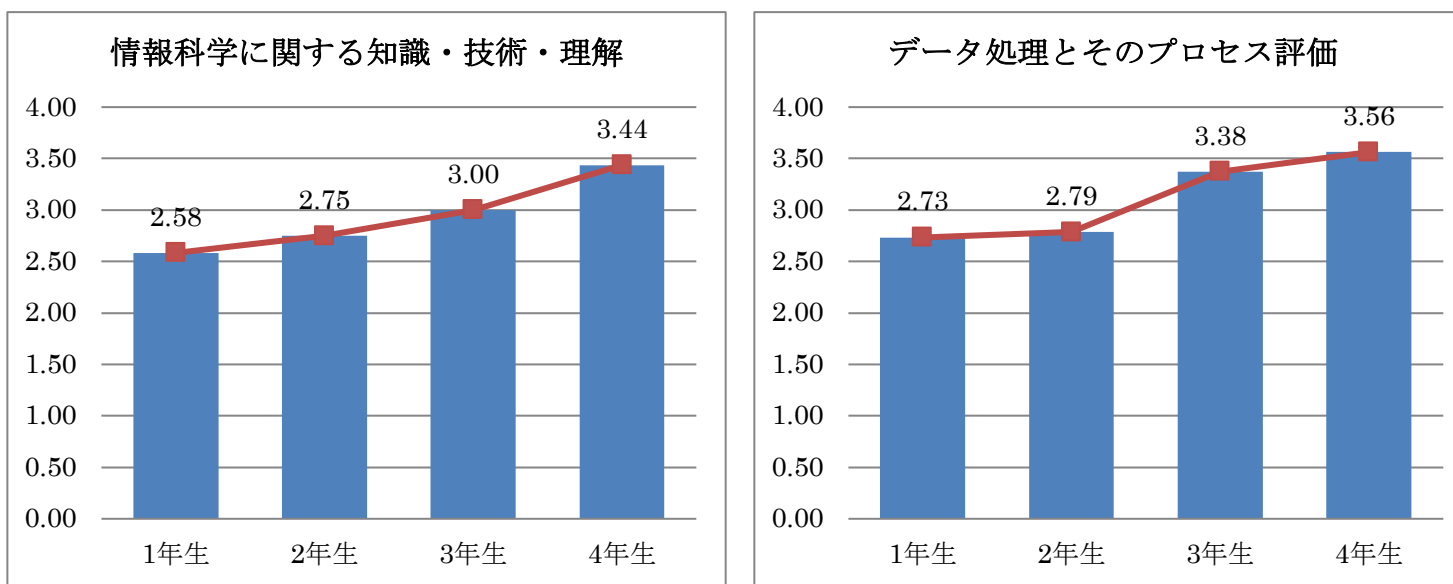
各学科・研究科専攻の学位授与の方針（学生が身に付けるべき資質・能力の目標）については、本学ホームページの「教育方針」（下記の URL）をご覧ください。

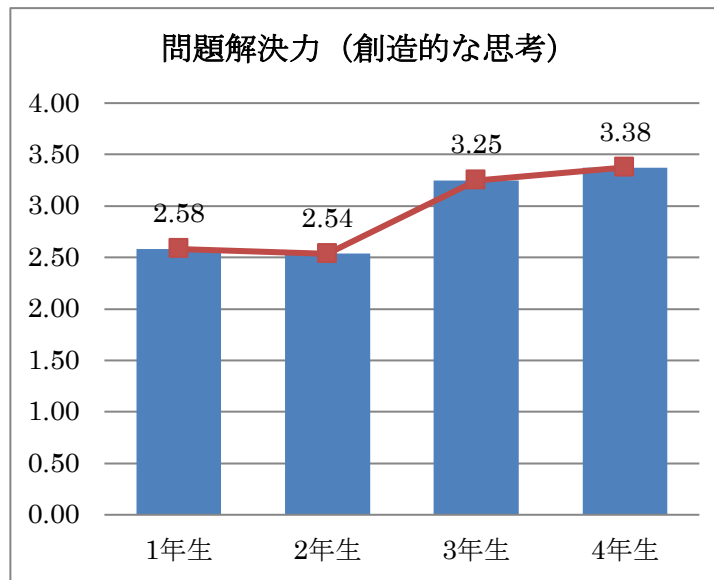
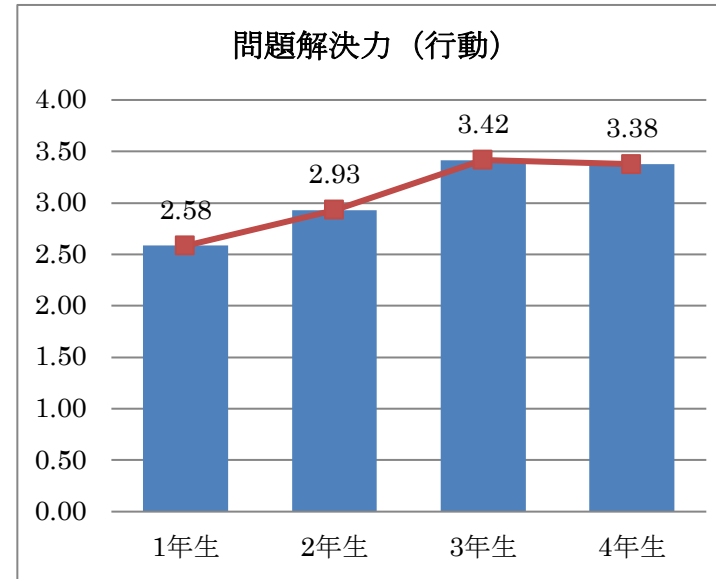
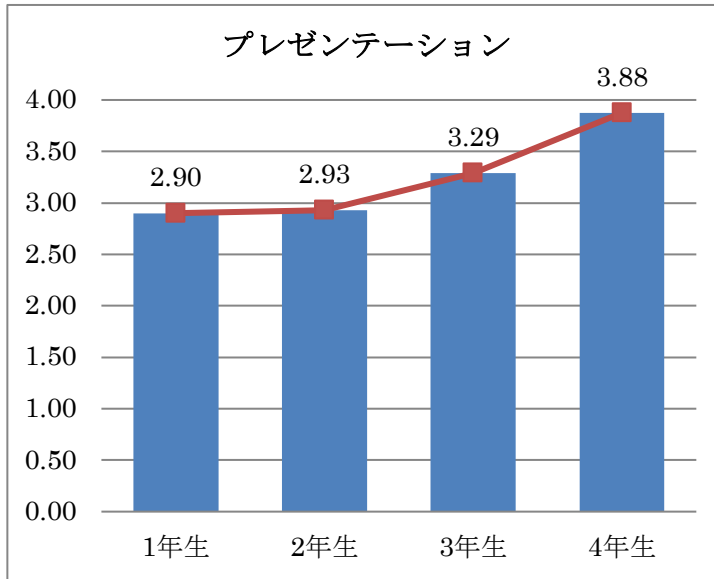
<https://www.tfu.ac.jp/aboutus/policy/index.html>

学科・研究科専攻名 情報福祉マネジメント学科

情報福祉マネジメント学科では学生の学修成果の把握を目的に、ループリックに基づいて、「情報科学に関する知識・技術・理解」「データ処理とそのプロセス評価」「プレゼンテーション」「問題解決能力（行動）」「問題解決能力（創造的な思考）」の5項目を5段階評価で調査した。なお、回答数は1年生60、2年生28、3年生24、4年生16である。

各項目に対して5段階を1～5点に換算した際の各学年の平均値をまとめて図示したものが以下になる。なお、棒グラフの情報に配置されている数字は平均値である。





各グラフからは5項目何れにおいても、学年が上がるほど平均値が高くなる傾向がみてとれる。したがって、学科として学修は概ね適切に進展していると判断できる。特に、プレゼンテーションの項目においては、3～4年生の間で大きく値が上昇していることから、ゼミにおける指導ならびに卒業論文への取り組みが成功していると推察される。